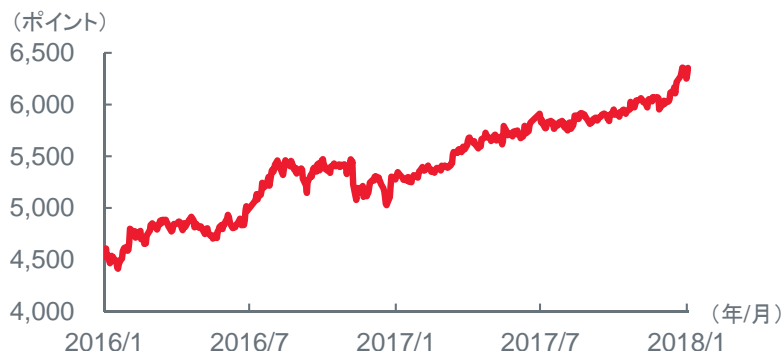


(対象期間:2017/12/25~2018/1/5) ※年末年始を挟んだため、2週間分を記載しております。

[株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2018年1月5日)



[株式市場]

クリスマス休暇明けは銀行株を中心に上昇し、史上最高値を更新する動きとなりました。年明け3日は利益確定売りを背景に下落しましたが、週後半に再び外国人投資家を中心とした買いがみられ、インドネシア株式市場は上昇しました。

2017/12/22	2018/1/5	変化率
6,221.01	6,353.74	+2.13%

[債券市場] インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年1月5日)



[債券市場]

インドネシア債券市場はクリスマス休暇明けも外国人投資家からの資金流入を背景に引き続き堅調となりました。さらに、年明け3日に行われた今年最初の国債入札は好調な結果となり、その後の流通市場でも強い需要がみられ10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

2017/12/22	2018/1/5	変化幅
6.368	6.144	-0.224

[為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年1月5日)



[為替市場]

年末、ルピアは対米ドルでは小動きとなったものの、対円では下落しました。しかし、年初から外国人投資家からの堅調な資金流入がみられ、ルピアは対円、対米ドルともに堅調となりました。

2017/12/22	2018/1/5	変化率
0.837	0.844	+0.94%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開

しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180109(04)